

R6防災エキスパート顔合わせ

～五所川原・藤崎地区～

◆開催の目的

- ・職員の減少により、災害時において現場を周知している防災エキスパートの支援は欠かせないものとなっている。
- ・事務所、出張所が防災エキスパートから災害時に機動的に支援して貰うためには、日頃からの意思疎通、情報交換を図っておく必要がある。
- ・人事異動後の4月にお互いの面識を得ること、防災エキスパートの活用に係る基本的な事項の確認を行うことを目的として開催する。

◆開催概要

日 時 令和6年4月19日（金）10:30～12:00
場 所 弘前防災ステーション
主 催 青森河川国道事務所 防災課
出席者 防災エキスパート 14名
青森河川国道事務所 職員 7名

◆意見交換概要

- ・令和4年から開始された「岩木川水系流域治水対策プロジェクト」を軸に、昨年度の施工実績と今年度の施工予定の情報共有をした。また、危険箇所図を用いて区間内の危険箇所を再確認した。
- ・管内図や斜め写真帳等、出水時に防災エキスパートが活用する貸与資料を確認した。

【防災エキスパートより】

- ・協力を依頼する以上は、定年から何年も経過して現況を知らない人もいる点や、住家から離れているため知識に疎い区域もある点を念頭に置いていただきたい。また、有事に作業しやすいよう **日頃からのこまめな意思疎通・情報提供が重要。**
- ・コロナの影響で重要水防箇所点検等にて参加人数を減らさざるを得ない期間が続いた。河道の状況も変わってきており、現況を知る機会が必要であるが、人数が多くなることが想定される。おって調整願いたい。

